

CVC カテーテル挿入패드 特徴

ランドマーク・超音波下穿刺でのカテーテル挿入まで一連の流れをトレーニング！

FEATURES

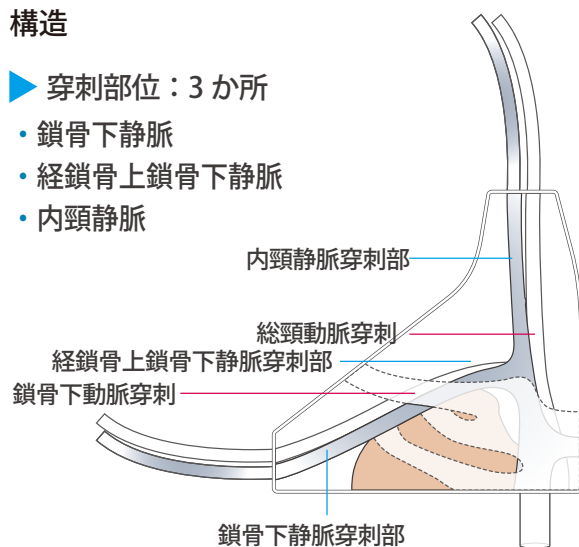
特長

- カテーテルやダイレータを挿入することができます。
- ランドマーク法と超音波ガイド下法の両方に対応しています。
- 気胸や動脈誤穿刺など合併症も確認できます。
- 水分量や材料特性がヒトに近い素材を使用しています。

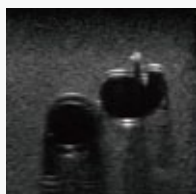
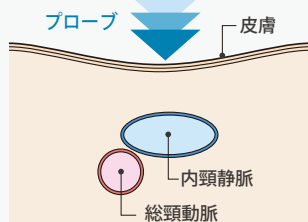
OVERVIEW

構造

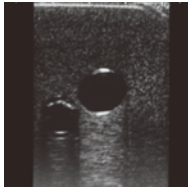
- ▶ 穿刺部位：3 か所
- 鎖骨下静脈
 - 経鎖骨上鎖骨下静脈
 - 内頸静脈



静脈の変形をリアルに再現



COMPARISON パッド比較

	CVC カテーテル挿入패드 (新패드)	超音波패드Ⅱ (11347-170)	ブラインド패드 (11347-110)
穿刺	○ 穿刺痕：ほぼ残らない	△ 穿刺痕：残る	△ 穿刺痕：残る
ガイドワイヤー ダイレーター 挿入 / 抜去	○ 水漏れなし	✗ 摩擦で肉質が壊れやすい 水漏れあり	✗ 摩擦で肉質が壊れやすい 水漏れあり
カテーテル挿入 / 抜去	○ 水漏れなし ヒトに近い穿刺感	✗ 摩擦で肉質が壊れやすい カテーテルに肉質がつまる	✗ 摩擦で肉質が壊れやすい カテーテルに肉質がつまる
超音波画像	○  旧タイプの패드と、新 タイプの画像に大きな差 異はありません	○ 	
拍動 (触知)	○ 拍動再現可 ※別売部品を使用	✗ 拍動再現不可	○ 拍動再現可

CVC カテーテル挿入パッド 注意事項



ご注意事項

推奨事項

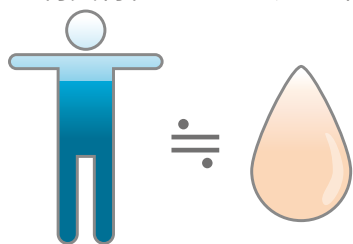
- ☒ 1セッション(一回の実習)での使い切りをおすすめします
- ☒ 高温多湿や直射日光を避けて保管してください。

禁止事項

- ☒ 開封後は時間の経過とともに乾燥しますので、ご使用になるまで開封しないでください。
- ☒ チューブ(模擬血管)内に水を満たした状態で長時間放置しないでください。
- ☒ 濡れたタオルなど水を含むものと接触させた状態で放置しないでください。



水分量や材質特性がヒトに近い素材を使用



ヒト 新パッド
70%以上が水分でできている

POINT

水様性の材料を使用しているため、乾燥を避け、保管してください。開封後は、時間の経過とともに乾燥し、変形が生じます。

一時的な保管方法

誤って内部の透明フィルムをはがしてしまった場合

1. ケースにパッドを戻してください。
2. 空気の入る余地をなくすために、パッド表面にフィルムをぴったりと当ててください。
3. 密閉できる容器や袋に入れてください。

POINT これは一時的な保管方法です。



or

